



2014年度 ダイキンルームエアコン

2013年10月24日

音声で快適性向上や節電につながる、最適な運転方法をお知らせ
ルームエアコン『うるさら7(セブン) (R シリーズ)』新発売
 新冷媒 HFC32 搭載 2年目で、省エネ性がさらに向上

ダイキン工業株式会社は、基本性能である高い省エネ性に加え、音声で快適性向上や節電につながる運転方法をお知らせする「音声アドバイス」機能を搭載した『うるさら7 (R シリーズ)』を2013年12月10日より発売します。

本商品は、昨年世界で初めて*1 新冷媒 HFC32 (R32) を採用しており、その優れた省エネ性をさらに向上させました。また室温・湿度などの部屋の環境に合った運転方法をエアコンが自動的に判断し、お知らせする「音声アドバイス」機能の搭載や、スマートフォンによる遠隔操作機能を搭載し、利便性を向上させました。生活スタイルやニーズに応じて無駄を削減できる運転や、サポート機能を大幅に充実しました。

【商品の特長】

1. 音声で最適な運転をお知らせする「音声アドバイス」機能を搭載

室外の温度やエアコンの運転状況などを分析し、使用環境に応じた使い方を音声でお知らせすることで節電と快適な運転を両立させます。冷房中に設定温度よりも外気温が低くなった場合や、湿度が低く加湿暖房をオススメする場合など、節電・快適につながるアドバイスが可能です。また、停止時に電気代や目標電気代までの到達度を伝え、節電効果や使用状況が実感できます。暑い日に室内が高温に達した場合には、お知らせだけでなく、自動で冷房運転を開始する「高温パトロール」機能を搭載するなど、より健康に配慮した運転も可能です。

2. スマートフォンへの「お知らせ通知」を追加し、遠隔操作で消し忘れなど無駄な運転を防止

「無線 LAN 接続アダプター」(別売品)を接続することで、スマートフォンを利用して外出先からエアコンの操作が可能です。運転の ON/OFF や温度などの設定変更だけでなく、1週間のスケジュールに合わせたタイマー設定や、日・月別の電気代管理などの機能を搭載しています。今回、新たに「お知らせ通知」機能を追加し、部屋が高温になった時やエアコンを消し忘れていた時にスマートフォンへの通知ができるようになり、外出先からでも子供やシニアがいる部屋の状態の把握や、無駄な運転の防止が可能です。

3. おもに 20~26 畳用の大型クラスで省エネ性がさらに向上

リビングなど広い部屋で使われることが多く、消費電力が大きいおもに 20~26 畳用の大型クラス(6.3~8.0kW)の省エネ性をさらに向上させました。室内機の構造の最適化により、送風効率が向上しました。また室外機の熱交換器の高効率化により、従来機に比べ 7.1kW クラスで熱交換効率が約 7%向上しました。

【価格、発売時期】

| 品名 | ルームエアコン 『うるさら7』 R シリーズ (2013年12月10日発売 / オープン価格) | | | | | | | | |
|---------|---|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|-----------|
| 単相 100V | AN22RRS-W(C) | AN25RRS-W(C) | AN28RRS-W(C) | AN36RRS-W(C) | AN40RRS-W | — | — | — | — |
| 単相 200V | — | — | — | — | AN40RRP-W(C) | AN56RRP-W(C) | AN63RRP-W(C) | AN71RRP-W(C) | AN80RRP-W |
| 適用畳数 | おもに 6 畳 | おもに 8 畳 | おもに 10 畳 | おもに 12 畳 | おもに 14 畳 | おもに 18 畳 | おもに 20 畳 | おもに 23 畳 | おもに 26 畳 |

*1 当社調べ:家庭用壁掛け型ルームエアコンにおいて(2012年11月1日発売)、

【開発の背景】

近年、地球温暖化抑制の観点から、空調機器の環境性向上が課題となっています。また家庭で最も電力を消費するエアコンの省エネ性と快適性の両立が求められています。当社は昨年、冷媒から機器まで生産する唯一の空調メーカーとして、新冷媒を採用することで、環境性に優れ省エネ性と快適性を両立した『うるさら7』を開発しました。今年は『うるさら7』の基本性能をさらに向上させながら、運転の工夫で更なる節電ができるよう、音声によるお知らせと、スマートフォンを活用した遠隔操作機能を追加しました。特に昨今の猛暑で室内での室温管理はますます重要となっており、高温時に音声でお知らせする「高温パトロール」、スマートフォンへの「お知らせ通知」機能を搭載しました。

《特長詳細》

1. 音声で節電・アドバイスをしてくれる「音声アドバイス」搭載

「音声アドバイス」は、快適・無駄削減につながる10通りのお知らせが可能です。

● 夏、外気温が室温より低い場合 冷房運転のムダをお知らせ



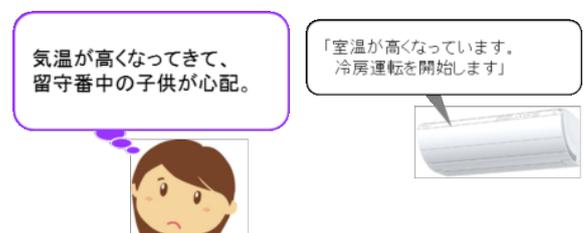
● 冬、お部屋が乾燥してきたら、 加湿暖房をオススメ(暖房運転時)



● 運転停止時には、電気代や目標 電気代までの到達度をお知らせ



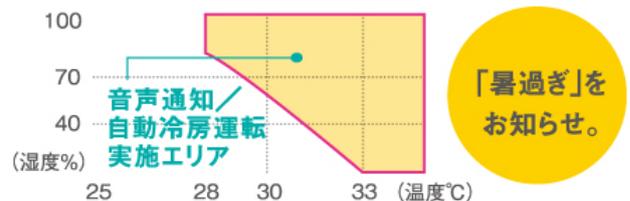
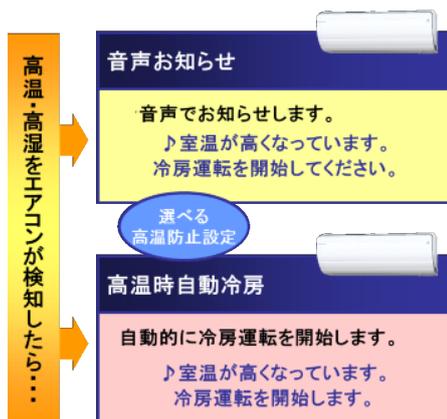
● 室内が高温になると音声でお知らせし 冷房運転を開始(高温パトロール)



その他、夏場の高湿度時のお知らせや、自動運転時の電気代削減効果のお知らせ等が可能です。

「高温パトロール」機能

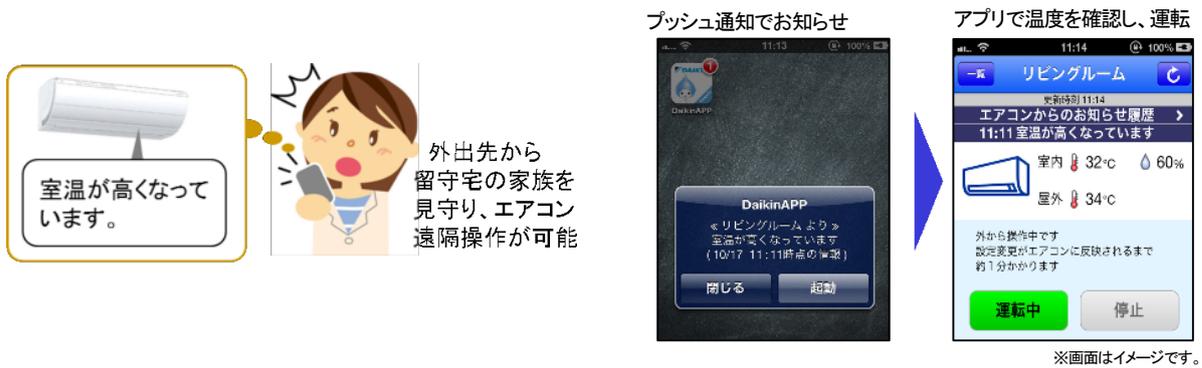
室内が高温高湿になると、センサーが検知して音声通知、または自動で冷房運転を開始します。



室内機の設置状況、お客様の居場所によっては、作動しない場合があります。また高温・高湿による身体への影響を防ぐものではありません。

2. スマートフォンによる遠隔操作に「お知らせ通知」機能を追加

室内が高温高湿になると、センサーが検知してスマートフォンに通知してくれます。また、エアコン運転中に不在が続くと、消し忘れのお知らせ通知も可能です。



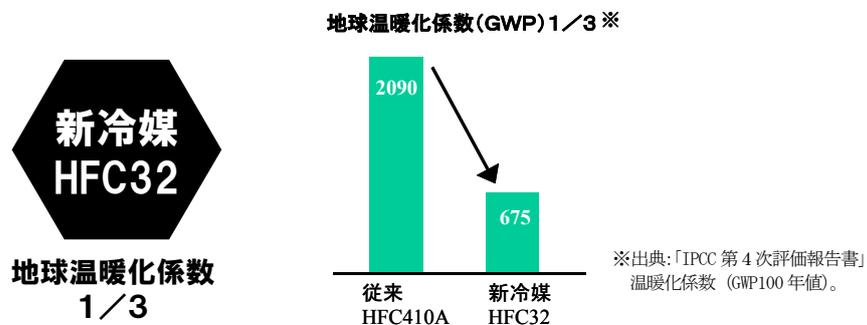
3. 大型クラス（おもに20~26畳用）で省エネ性がさらに向上

従来機に比べ、7.1kWクラスにおいて室内機のファンモーター効率向上と送風経路の最適化で送風効率が約3%向上しました。さらに室外機の熱交換器の高効率化により、熱交換効率が約7%向上しました。

《特長補足》 ※13年モデルからの継続機能

1. 新冷媒HFC32採用

新冷媒 HFC32 は地球温暖化係数が低だけでなく冷媒自体の性能が高く、使用する冷媒量も削減できます。また、施工方法・器具も HFC410A から変更することなく設置することができます。

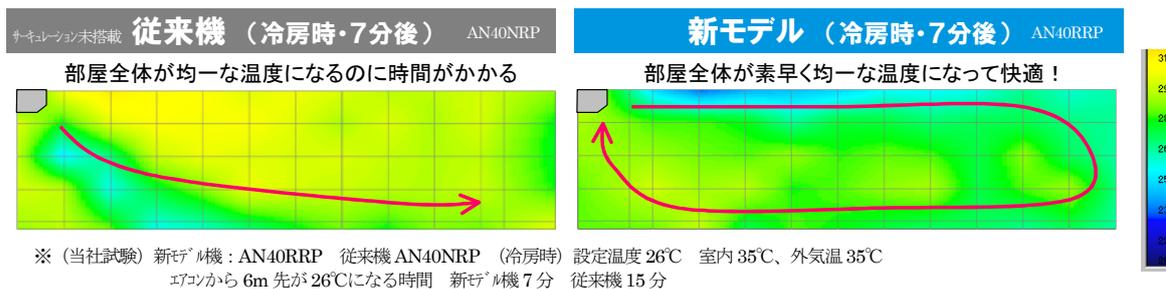


2. すばやく*設定温度に到達する「サーキュレーション気流」

広いリビングでも気流が届くように、風を沿わせて上に曲げるコアンダ技術を採用した新フラップを搭載しました。下吸込み構造と組み合わせることで、空気を効率よく循環させる「サーキュレーション気流」を実現しています。天井付近から気流を行き届かせることにより、人に直接風を当てることなく、素早くお部屋を冷やすことが可能です。

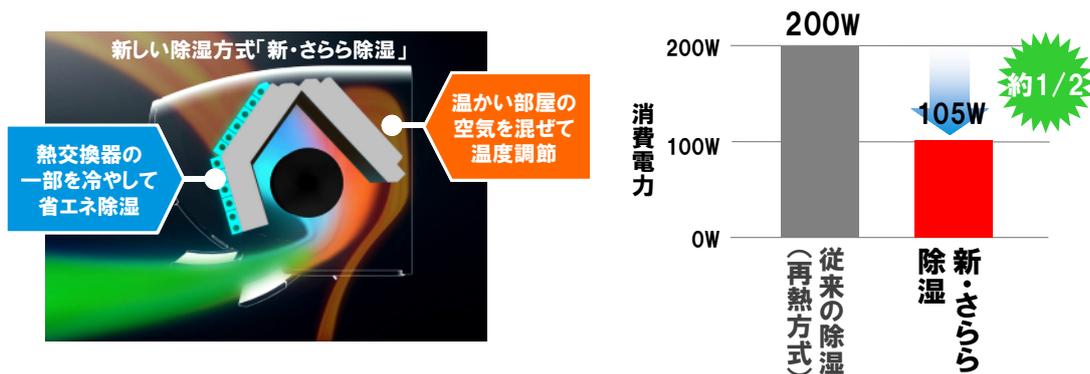


「サーキュレーション気流」によって効率よく空気が循環し、部屋の奥（エアコン 6m 先）が設定温度になるまでの時間が約半分になります（新モデル機 7 分、従来機 15 分）。素早く温度ムラをなくすことで、部屋のどこにいても快適に過ごしやすくなります。



3. 消費電力約半分*の「新・さらら除湿」で快適&省エネ湿度コントロール

当社調査によると夏場にエアコンを使用されている約半数の方が、冷えすぎが原因で冷房が苦手であることが分かっています。冷えすぎない様にするには、設定温度はできるだけ下げずに湿度を下げるのが重要です。しかし従来の除湿方式（再熱除湿）では、室温を下げすぎないように一度冷やした冷気を暖めるため、電気代がかかることが課題でした。新しい除湿方式では、必要な除湿量に合わせてリニアに熱交換器の使用量を変更し、部屋にある温かい空気と混ぜることで除湿するので従来の約半分の消費電力で、寒くならない*除湿が可能です。



※（当社条件）室内温度 28℃、湿度 60%、室外温度 28℃の恒温室で連続運転。吹き出し温度 26℃、除湿量 250 cc/h、顕熱量 301W・14 畳での想定負荷 629W。再熱除湿：AN40NRP ・200W、新・さらら除湿：AN40RRP ・105W。条件によっては室内温度が低下する場合があります。

4. 世界で唯一*の「うるる加湿(無給水加湿技術)」

冬場にエアコンで暖房すると乾燥し、冬場のエアコン嫌いの要因となっています。「うるる加湿」は世界で唯一、給水せずに部屋の湿度を上げることができる機能です。

※ 当社調べ：2013 年 10 月 24 日現在、家庭用壁掛け型ルームエアコンにおいて

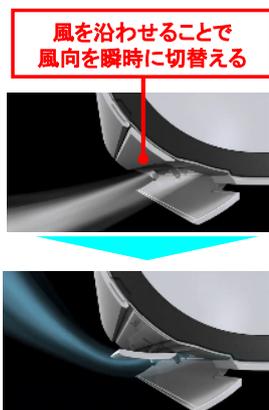
室外の水分を取り込み
無給水で加湿

加湿量は外気条件により変化します。



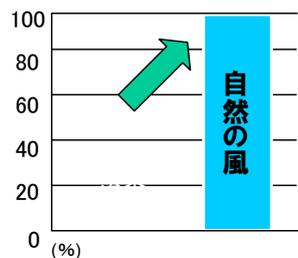
5. 長時間当たっても気持ちよい、「自然の風」を搭載した新しい「快適エコ自動」

「快適エコ自動」は、ボタンひとつで温度・湿度・気流を自動でコントロールし、快適なままかしく節電*します。新しい「快適エコ自動」は、長時間風に当たっても気持ちよい「自然の風」を発生させる技術を搭載し、直接風に当たりたい場合や、人感センサーで人のいる場所だけ空調する場合でも快適に過ごせます。人工的でない、自然の風の快適さを再現するためには風向を瞬時に細かく変えることが必要です。風を沿わせて曲げる「サーキュレーションフラップ」は、フラップを上下させることで瞬時に風向の角度を変更することができ、自然の風のような不快になりにくい風を作ることができます。



■快適だと感じた人の割合

被験者全員が
長時間当たっても
気持ちいいと
評価しました



<試験機関> 熊本県立大学
<試験条件> 室温27℃相対湿度50%の環境において被験者はエアコン前方2m床上高さ850mmの位置の椅子座安静状態で快適性を申告
16名より有効回答を抽出、1時間風に当たった時の、快・不快を評価。

※ 当社試験:AN40PRP において快適エコ自動運転(暖房 20℃50% 5.57kWh 冷房 28℃50% 7.25kWh)と冷暖房運転(暖房 25℃ 7.74kWh 冷房 26℃設定 10.05kWh)実測データに基づき室内温度安定時16時間運転の比較。

6. ストリーマでお部屋も、機械内部も清潔

ストリーマは、フィルターに捕獲したダニ（フン・死骸）・カビ・花粉等を強力に分解するクリーンテクノロジーです。お部屋の空気だけでなく、機械内部にもストリーマを照射することで、カビ菌・ニオイの原因菌を分解・除去*します。



※ 当社試験:試験装置において、フィルターにカビ菌、ニオイの原因菌をそれぞれ吸着させてストリーマ有無による除去効果を比較。試験機関:(財)日本食品分析センター 試験番号:第10072482001-01 試験結果(カビ菌)24時間で99.9%分解・除去/(ニオイの原因菌)1時間で99.7%分解・除去。試験は1種類のみ菌で実施